

生徒指導だより

野々市市立布水中学校

2014. 6. 6

正しい服装をしよう。

新年度が始まり2カ月が過ぎました。子どもたちは新しいクラスに慣れ、学習や部活動に取り組んでいます。また、学校では4月当初から「時間を守ろう」と朝の登校時間（8:10に教室）、授業のチャイムスタートに全校あげて取り組んできています。朝の遅刻はほとんどなく、一日の学校生活にゆとりをもってスタートすることができています。

6月の生活目標は、「正しい服装をしよう」です。現在合服・夏服の移行期間となっています。移行期間は、6月23日（火）からの「夏服への完全移行」に向けて調整をしていく期間です。気候や自分の体調に合わせてながら、以下の点に気をつけて制服の着こなしをしていきましょう。

学校でも、清潔感のあるさわやかな制服の着こなしを推進していきます。ご家庭でも確認していただき、お子さんとも話し合わせ、朝の登校時にあたたかいひと声をかけていただければ幸いです。

また、場合によっては、ご家庭と連絡を取りいったん家庭に返しきちんと直してから再登校を促す事もあります。ご理解のうえ、ご協力をよろしくお願いいたします。

- ・男は、長そでカッターシャツ（合服）・半そでカッターシャツ（夏服）に名札をつける。
- ・女子は、ベスト（合服）には校章・組章・名札をつける。半そでブラウス（夏服）には名札をつける。
- ・男女とも、白下着を必ず着用する。（Tシャツは白・ワンポイント（胸）は着用してもよい）
- ・男子はベルトをしっかりと締め、カッターシャツをズボンにしっかりと入れる。
- ・スカートは、膝にかかる。
- ・男女とも、白無地ソックス（踵から15cm程度）を履く。

～身だしなみ～

頭髪や服装は自分を表現する一つの方法であるとともに、自分の心の状態や自分との社会との関係をも表しています。服装の乱れは心の乱れと言われるゆえんだと思います。また、服装は、自分の所属している集団の特徴を表現する一面もあります。したがって、頭髪や服装は周りの人に一定の印象を与えたり、社会関係に影響を与えるはたらきを持っています。

「中学校はみんなで勉強するところ。」という意識を持った布水中学校という集団の中で、一人ひとりがどう向き合っていくかが、服装や頭髪にも現れてくるのです。流行を追い、服装や頭髪などに気を遣いすぎると、学習や部活動に打ち込むことができません。

集団活動をする中できまりを守ることは人間が社会生活をしていく上で大切なことです。これらを身につけ、実行することにより、強い意志や心が身につくこととなります。

そして、大人が、生徒に頭髪や服装をきちんと整えるように指導することにより、中学生に場所や状況に応じて適切な態度や行動できる力、つまり「社会性」を育てることができると布水中学校では考えています。

身だしなみ指導について保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。